

授業科目等の概要

(医療専門課程 柔道整復科 昼間部) 2023年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験・ 実 習・ 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
○			セルフプロモーション論 Self-promotion Theory	「こころ」と「からだ」の健康を自らコントロールする知識を学びます。	1 年 前 期	30	2	○				○		○	
○			コミュニケーション入門 Introduction to Communication	患者とのコミュニケーションに必要な知識を学びます。	1 年 前 期	30	2	○				○		○	
○			プレゼンテーション論Ⅰ Presentation Theory I	学会発表を題材にプレゼンテーションの基礎を学びます。	1 年 前 期	15	1	○			○			○	
○			プレゼンテーション論Ⅱ Presentation Theory II	学会発表の為にパワーポイント作成や研究内容を検討・研究します。	2 年 後 期	20	1	○				○		○	
○			医療英語 Medical English	グローバルな感性を養い、コミュニケーションに必要な英会話を学習します。	2 年 前 期	40	2	○			○			○	
○			保健体育 Health and Physical Education	スポーツに伴う身体の変化、障害の発生などを学びます。	1 年 通 年	90	6		○		○		○		
○			解剖学Ⅰ Anatomy I	柔道整復師に必要な人体の構造を中心とした基礎的な解剖学的知識を学びます。	1 年 通 年	80	4	○			○			○	
○			解剖学Ⅱ Anatomy II		1 年 通 年	80	4	○			○			○	
○			解剖・運動学 Anatomy and Kinesiology	運動器系の構造に関する事項について学びます。	1 年 3 期	60	3	○			○		○		
○			生理学Ⅰ Physiology I	人体機能を中心とした基礎的な生理学的知識を学びます。	1 年 通 年	80	4	○			○			○	
○			生理学Ⅱ Physiology II		2 年 通 年	80	4	○			○			○	
○			高齢者・競技者の 生理学的特徴・変化 Physiological Change and Feature of The Elderly and Athletes	高齢者・競技者の特徴を理解し、高齢者の身体機能維持・改善における運動訓練の影響について学びます。	2 年 前 期	40	2	○			○			○	
○			解剖・生理学 Anatomy and Physiology	人体の構造と機能を関連付けながら基礎的な知識を学びます。	3 年 通 年	60	3	○			○			○	
○			運動学 Kinesiology	人間の運動に関わる身体の機能と構造について学習します。	1 年 3 期	60	3	○			○			○	

○	臨床柔道整復学Ⅱ Clinical Judo TherapyⅡ	臨床現場における脱臼学の応用について学習します。	3年 通年	60	3	○			○										
○	臨床柔道整復学Ⅲ Clinical Judo TherapyⅢ	臨床現場における脱臼学の応用について学習します。	3年 通年	60	3	○			○										
○	臨床柔道整復学Ⅳ Clinical Judo TherapyⅣ	柔道整復師として臨床現場で必要となるであろう疾患について総合的に学習します。	3年 通年	60	3	○			○			○							
○	臨床柔道整復学Ⅴ Clinical Judo TherapyⅤ	柔道整復師として臨床現場で必要となる基礎（解剖・生理）などについて、総合的に学習します。	3年 後期	20	1	○			○			○							
○	物理療法機器等の 取扱い Handling of Physical Therapy Instruments	物理療法機器等の原理、作用等を学び、その適切な取り扱いについて学びます。	1年 後期	20	1	○			○			○							
○	柔道整復術適応の 臨床的判定 Clinical Decision for Adapting Judo Therapy Treatment	柔道整復術の適応で得た知識を活用し、臨床所見から判断して施術に適する・適さない損傷を的確に判断できる能力、医療画像（エコー）などについて学びます。	3年 前期	40	2	○			○			○							
○	実践臨床柔道整復学 Practicing Clinical Judo Therapy	臨床現場で実習を行ったうえで、さらに遭遇する可能性のある疾患について総合的に学習します。	3年 後期	120	6	○			○			○			○				
○	高齢者・競技者の 外傷予防 Injury Prevention for the Elderly and Athletes	高齢者・競技者の生理学的特徴・変化で得た知識を活用し、高齢者に対する具体的な外傷予防の手法を学びます。	2年 後期	40	1				○			○							
○	基礎 柔道整復実技Ⅰ Basic Judo Therapeutic LabⅠ	触診など身体に触れることを学びます。	1年 通年	90	3				○			○			○				
○	基礎 柔道整復実技Ⅱ Basic Judo Therapeutic LabⅡ	包帯を用いて基本包帯を学びます。	1年 通年	90	3				○			○							○
○	柔道整復実技Ⅰ Advanced Judo Therapeutic LabⅠ	骨折の整復法を学びます。	2年 通年	90	3				○			○							○
○	柔道整復実技Ⅱ Advanced Judo Therapeutic LabⅡ	脱臼の整復法・軟部組織損傷時のテスト法を学びます。	2年 通年	90	3				○			○							○
○	柔道整復実技Ⅲ Advanced Judo Therapeutic LabⅢ	臨床現場にて遭遇すると思われる外傷への対処法を取得します。	3年 通年	60	2				○			○							○
○	柔道整復実技Ⅳ Advanced Judo Therapeutic LabⅣ		3年 通年	60	2				○			○							○
○	臨床実習 Clinical Practice	柔道整復師としての臨床における実践的能力及び保険の仕組みに関する知識を修得し、患者との適切な対応を学びます。	2年 3年	180	4				○			○			○				○
合計				46 科目			2795 単位時間(128 単位)												

卒業要件及び履修方法		授業期間等	
履修すべき学科目のうち、履修を認定されない学科目（不合格）が1科目以上あれば、原則進級・卒業できない。 (留意事項)	1学年の学期区分	4期	
	1学期の授業期間	10週	

1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。

2 企業等との連携については、実施要項の3（3）の要件に該当する授業科目について○を付すこと。